



議会だより

せとうち

2018
2.1
第53号



議案審議2
決算認定2
請願審査3
人事案件3
視察報告3
一般質問4~11

願いが叶いますように (牛窓神社)

朝鮮通信使
関連予算に
約500万円

本蓮寺所蔵の朝鮮通信使関連詩書9幅がユネスコ世界記憶遺産(世界の記憶)に認定されたことに伴い、9幅の詩書のレプリカ(複製品)製作費予算や、記念イベント関連予算及び朝鮮通信使ゆかりの井戸上屋修復費が計上され、可決した。

問 レプリカはどこに展示するのか。

答 海遊文化館などを考えているが、最終的には所有者とも相談して決めたい。

問 記念イベントはどのようなものを計画しているのか。

答 3月に記念講演会、パネル展、ガイド付きフィールドワークを行う予定である。

長船B&Gプールの屋根改修に 約2,200万円



台風により破損した長船町B&Gプールの屋根

昨年の台風により、長船B&G海洋センターのプールの屋根が破損したため、上屋テナントをすべて張り替える予算が計上され、可決した。

問 今後のスケジュールは。

答 このプールは、隣接している国府小学校が授業でも使用しているため、5月中旬に完成させる必要がある。日程的には厳しいが、授業に影響しないよう、なるべく早く発注したい。

有害鳥獣対策に
約700万円

鹿・イノシシ等の増加に伴い捕獲補助金及び、防護柵の設置補助金を増額する予算が計上され、可決した。

問 詳細は。

答 今年度から始めた猟期中の捕獲補助金に、80万円を増額した。

また、猟友会に対する捕獲補助金に300万円を、個人向け防護柵の補助金には、350万円を増額した。

問 本市の補助要綱では、鹿・イノシシの捕獲報奨金は1万5千円以内となっているが、予算上は1頭1万円になる。

答 1頭1万5千円に近づける努力をすべきではないか。
1頭1万5千円で、予算を確保したい。

平成28年度一般会計他決算認定 賛否の公表

議案名	議決年月日	採決結果	日本共産党 瀬戸内市議団		改 革		公明党 瀬戸内市議団		瀬戸内市民の会		創流 クラブ		無会派		賛成	反対		
			厚東 晃央	島津 幸枝	廣田 均	小谷 和志	日下 敏久	石原 芳高	河本 裕志	高岡 直美	角口 準一	布野 浩子	小野田 光	原野 健一			馬場 政教	竹原 俊子
認定第2号 平成28年度瀬戸内市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	H29.11.28	認定	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	3

○=賛成 ●=反対 ー=議長職(議長は採決に加わりません)
※認定第1号、第3号~第11号は全会一致で認定

請願審査

「日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書の採択を求める請願」が提出され、賛成多数で採択し、国へ意見書を提出した。

人事案件

教育委員会委員に

藤本 里絵氏

を選任することに同意

(任期は、平成29年12月25日~平成33年12月24日)

人権擁護委員の候補者として

眞嶺 貴美子氏

を選任者と認める

(任期は、平成30年7月1日~平成33年6月30日)

人権擁護委員の候補者として

藤本 めぐみ氏

を選任者と認める

(任期は、平成30年4月1日~平成33年3月31日)

平成29年第5回(11月)定例会 賛否の公表

議案名	議決年月日	採決結果	日本共産党 瀬戸内市議団		改 革		公明党 瀬戸内市議団		瀬戸内市民の会		創流 クラブ		無会派		賛成	反対		
			厚東 晃央	島津 幸枝	廣田 均	小谷 和志	日下 敏久	石原 芳高	河本 裕志	高岡 直美	角口 準一	布野 浩子	小野田 光	原野 健一			馬場 政教	竹原 俊子
請願第4号 日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書採択を求める請願	H29.12.21	採択	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	6
発議第8号 日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書の提出について	H29.12.21	原案可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	6

○=賛成 ●=反対 ー=議長職(議長は採決に加わりません)
※他の議案については全員賛成

視察報告

環境福祉常任委員会

10月31日

視察先

● 真庭市真庭火葬場
● 鳥取県倉吉市最中ふさと斎場

真庭火葬場は真庭市直営で、鳥取中部ふさと斎場は、1市4町の広域連合が主体の指定管理者制度で運営されている。

本市も岡山市との連携を前提に火葬場を計画中だが、他市の事例等も参考にしながら、市民にしっかりと説明できるように議論していきたい。

11月8日~9日

視察先

● 東京都荒川区
● 子どもの貧困対策について

荒川区は、『区政は区民を幸せにするシステムである』という基本姿勢のもと、様々な支援を必要とする子どもに対して、地域での居場所をつくり、生活面から学習面まで多面的に支援している。

本市も、より市民に寄り添う行政運営の必要性を感じた。

視察先 埼玉県入間市
目的 徘徊SOS支援事業について

入間市は、爪にQRコードを貼付することによって、徘徊高齢者の身元確認の助けとしている。

本市では、服にQRコードをつけることで対応することとしている。

いずれにしても、QRコードに対する理解を広げることが課題であると感じた。

入間市では、警察と連携しているが、本市でも検討が必要である。

一般質問

議案審議

決算認定

請願審査

人事案件

視察報告

一般質問

日下俊子（4ページ）

- 1. 人口減少対策について
- 2. 災害時の避難対応について

河本裕志（5ページ）

- 1. 高齢者徘徊対策促進事業について
- 2. 子育て支援について
- 3. 工業団地について

厚東晃央（5ページ）

- 1. 国民健康保険税の引き下げについて
- 2. 学童保育（放課後児童クラブ）について
- 3. 教育環境の充実等について

小野田光（6ページ）

- 1. 市長の政治姿勢について
- 2. 道の駅の活用について
- 3. 外郭団体等への関与について
- 4. 弁護士への相談について

室崎隆海（6ページ）

- 1. 介護保険について
- 2. 自治体間の連携について
- 3. 国・県への要望について

竹原 幹（7ページ）

- 1. 介護保険について
- 2. 自治体間の連携について
- 3. 国・県への要望について

日下敏久（7ページ）

- 1. 今後の病院改革について
- 2. 格差のない市政について
- 3. 「あいつ」のまち瀬戸内市の宣言について
- 4. 認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）について

角口幸一（8ページ）

- 1. 市内へ居住する職員の増加策について
- 2. 市所有の土地の管理について
- 3. 医療費の抑制策について

高間直美（8ページ）

- 1. リボンキャンペーン啓発活動について
- 2. がん教育について
- 3. シビツアライドの醸成について

布野浩子（9ページ）

- 1. 図書館行政について
- 2. 観光振興について
- 3. 世界記憶遺産登録について
- 4. 地域の課題解決について

岡國太郎（9ページ）

- 1. 世界の記憶（世界記憶遺産）認定及びライブラリー・オブ・ザ・イヤー2017 大賞受賞について
- 2. 市営バスの利用状況と利用者増の方策について
- 3. 相次ぐ浸水被害への対応策について

馬場政教（10ページ）

- 1. 農業政策について
- 2. 障害者差別の解消について
- 3. 災害への対応について

島津幸枝（10ページ）

- 1. 小・中学校の通学区域について
- 2. 介護保険について
- 3. 新火葬場建設計画について
- 4. 地域一括交付金制度について

小谷和志（11ページ）

- 1. 災害対策について
- 2. 道路の改善について
- 3. 学校給食について

日下俊子

長船町公民館は避難所として必須では

市全体を考え検討していく

所と考えるがどうか。

市全体を考え、避難所のあり方について検討していく。

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長



河本 裕志

高齢者徘徊対策促進事業とは

QRコード付き見守りシールの活用

問 高齢者徘徊対策促進事業の概要は。

保健福祉部長

認知症などにより、徘徊する高齢者を介する家族に対して、QRコード付きシールを交付し、徘徊高齢者を保護するための仕組みである。

答 示される。家族には、QRコード読み取りや伝言板に書き込みがあれば、同時にメールが送信される。

問 市民への周知は。

保健福祉部長

市のHPや広報2月号で周知を行う予定。また、来年1月に2回、認知症介護家族の交流会で介護者や家族に周知を考えている。

市 長

問 高齢者と同様に支援できないか。

子育て世代にふさわしい制度を検討していく。

問 牛窓東小中学校は新築し、邑久中学校は大規模改修が行われている。しかし、ほとんどの小・中学校では老朽化が進んでいる。子どもが生活するに

保健福祉部参与

経済的な支援が必要。子育て世帯には、まずは生活相談支援センター等に相談してもらいたい。

厚東 晃央

小・中学校の改修を早期にすべきでは

順次改修を行っていく

問 牛窓東小中学校は新築し、邑久中学校は大規模改修が行われている。しかし、ほとんどの小・中学校では老朽化が進んでいる。子どもが生活するに

保健福祉部参与

経済的な支援が必要。子育て世帯には、まずは生活相談支援センター等に相談してもらいたい。

答 洋式化も進めていく。特別支援学級は、1人の学級担任に対して複数学年の8人以下の子どもでクラス編制されている。

それぞれ違う支援が必要となってくる子どもには、きめ細かい教育を行うことが大切である。

そのため1クラスの子どもの人数や学級担任の人数などクラス編制を見直すべきではないか。

教育長

教育するのに難しい状況はあるが、法律に基づいて8人以下のクラス編制になっている。個々に合った教育をするために支援員の複



改修された邑久中学校のトイレ



大規模改修を行っている邑久中学校

問 避難場所は、避難する住民の地域を想定する必要があります。長船町民のほとんどがゆめトピア長船に避難する設定は、無理がある。

危機管理部長

市民が分かりやすいものを作成したい。

問 本市の大きな課題である人口減少に歯止めをかけるために、縁結びサポーターの活用、縁結びネットとの連携、30歳の成人式の開催（生まれ育った地元について、その現在と未来の姿を考える絶好の機会になり、地域に賑わいをもたらすに違いな

No.	施設名	住所	屋内	屋外	洪水	高潮	地震	土砂災害	人口 H28.4.1現在
1	美和小学校	東須恵1666-1	1,318	5,450	○	○	○	○	東須恵 343人
2	美和会館	東須恵452	50	70	○	○	×	×	西須恵 382人
3	西須恵コミュニティセンター	西須恵988-5	50	0	○	○	△	○	西須恵 382人
4	長船町公民館美和分館	飯井190-1	196	550	○	○	○	○	飯井 585人
5	和田久保地域交流サロン	飯井946	30	0	○	○	△	○	飯井 585人
6	長船中学校	牛文1010	2,813	9,200	△	○	○	○	牛文 330人
7	磯上ふれあいプラザ	福里589-9	50	100	△	△	△	○	磯上 848人
8	国府小学校	福里853	2,113	4,168	△	○	○	○	福里 757人
9	長船町公民館	土師1175	593	3,408	○	○	×	○	土師 2,532人
10	長船スポーツ公園	土師2068-2	1,348	6,064	○	○	○	○	土師 2,532人
11	ゆめトピア長船	土師277-4	1,000	2,000	△	○	○	○	八日市 375人 飯部 2,150人
12	行幸小学校	飯部163	2,616	6,001	△	○	○	○	八日市 375人 飯部 2,150人
13	富岡ふれあいプラザ	飯部565-2	50	50	×	×	△	○	富岡 2,766人
14	富岡ふれあいプラザ	富岡500-158	50	0	×	×	△	○	富岡 2,766人
15	七小路会館	富岡831	30	0	×	×	△	○	富岡 2,766人
16	富岡集会所	富岡833	50	0	×	×	△	○	富岡 2,766人
17	長船ふれあいプラザ	長船575-124	50	0	×	×	△	○	長船 1,742人
18	備前長船刀剣の里	長船966	131	425	△	△	△	○	長船 1,742人

指定避難場所一覧（長船地区）



小野田 光

問 今後の市政運営は

答 健全な状況で維持していきたい

問 このたび発表された市の中期財政計画によると、平成32年度に約38億円の財源不足が見込まれている。歳入の減少に対し、

市 長 公共施設の維持費や大規模建設事業費等の歳出増が要因と考えられるが、対応策は。

市 長

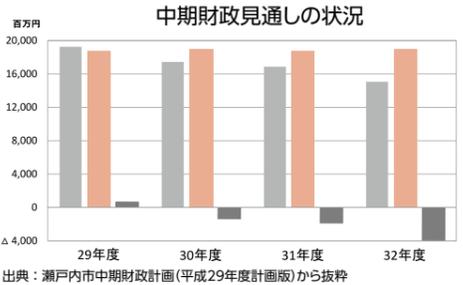
適正化計画を立て、切り詰めるところは切り詰めるが、やっていき、何とか健全な状況で市政を維持していきたい。

問 ※量入制出を旨とすべきでは。

市 長

将来を見通し、常にバランスを考えながら、責任のある判断をしていきたい。

※量入制出
収入を計算して、それから支出を計上する健全財政の心構えをいう。「入るを量りて、出ざるを制す」ともいう。



問 市長の描く瀬戸内市の発展とは。

市 長

何か大きなものができ、まちが一度にかかわるといえるのではなく、人々の営みが末永く続いていき、その中で幸せが実感できるようにしていくことこそが発展だと考えている。



室崎 陸海

問 道の駅を防災拠点として整備しては

答 災害対策の視点から関係部局と協議する

問 近年道の駅を地域活性化の拠点等多様な用途に活用するだけでなく、防災機能を向上することを国等が力を入れているが、本市の機能強化の対応は。

産業建設部長

地域防災計画上で一本松展望園はヘリポート適地に選定され、緊急避難所にも指定されている。だが、老朽化した施設もあり、防災



防災拠点としての整備が望まれる道の駅(黒井山グリーンパークと一本松展望園)

設備は不十分であるため、早急に関係部局と協議したい。

問 設立の経緯や、前任者からの引継ぎ

等により難しい面もあるが、外郭団体等の運営の健全性を明確にするためにも、市の関与の基本方針を策定していくべきではないか。

産業建設部長

監査委員からの指摘

事項もあり、各組織に是正措置を図るようお願いしてきたが是正されていない。引き続き調整を図りたい。

問 弁護士への相談について、平成28年度の弁護士相談件数と訴訟等の件数及び委託料は。

総務部長

顧問弁護士への相談件数は131件、委託料は66万円。訴訟の件数は1件で委託料は約60万円である。

病院事業部長

平成28年度には相談及び訴訟等の実績はなく、年間顧問料は38万8800円である。



竹原 幹

問 図書館相互利用に参加しなかった理由は

答 新図書館の円滑な運営に影響を及ぼす

問 本年11月1日から、県内の5市4町(岡山市、玉野市、備前市、赤磐市など)は、

図書館相互利用事業を始めたが、本市は、これに参加しなかった。市民にとって正しい選択とは思えない。

新図書館には、他都市の人にも来てもらい、お互いに利用し合うのが、自治体間の連携で

不参加の理由は、**教育次長**

当初は、連携を前提とした調整を進めていた。しかし、当初からの参加は、規則との関連、図書館職員の業務上の負担など、新図書館の円滑な運営にも影響を及ぼすことも考え参加を見送った。

図書館運営の

状況を踏まえ、参加の時期など検討していく。

問 市民や議会からの要望は、国や県に聞けるものも出てくる。

それを市としての要望書として



早期に他市との連携を(瀬戸内市民図書館)

て、毎年国、県の予算編成前に作成し、継続的に働きかけては。

市 長

毎年継続的に様々な案件を要望している。結果を出せるよう引き続き努力する。

問 介護保険制度の二元化アップデュー

は、6か月で卒業とあり、不安なお年寄りが多いが。

保健福祉部長

期間が来たから終了というのではなく、体力、栄養状態、行き場所などを重点的に、丁寧に聞き取りし、対応していく。



目下 敏久

問 今後の病院改革は

答 安らぎと幸せを届ける病院へ

問 病院の管理運営における改革は。

病院事業部長

地域医療構想の内容を踏まえ、地域に必要な医療の提供体制を確保し、安定した経営のもとで医療の質の向上を図っていききたい。

問 職員の意識改革は。

病院事業管理者

市民の方々に信頼され、良い病院になったと思っただけのよう改革を続けたい。

問 下水道事業の今後は。

上下水道部長

効率的かつ効果的な整備を実施したい。

問 地域交通網の今後は。

総合政策部長

未着手地域について住民のニーズを把握しながら順次導入を進めたい。

問 学校へのエアコン整備の考えは。

教育次長

全ての学校に整備する計画としている。

問 「あいさつのまち瀬戸内市」の宣言をしてはどうか。

総合政策部長

他都市の事例も参考に検討したい。



めざせ! あいさつ日本一

議案審議

決算認定

請願審査

人事案件

視察報告

一般質問

議案審議

決算認定

請願審査

人事案件

視察報告

一般質問



角口 隼一

問 市所有の土地の管理を適切にすべきでは
答 情報提供があれば早急な対応をしたい

市長

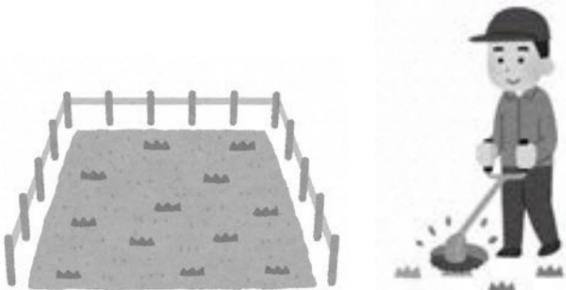
問 市が所有する土地の管理が十分に行われていないため、周辺住民が迷惑を受けている例がある。
市道を整備する予定で購入したけれども予算不足で事実上塩漬けになっているような土地や市道の路肩などがある。

答 地域住民のご厚意で草刈りをしていただいているが、そのような地域でも高齢化が著しく、これまでは元気にできていた草刈りができなくなってしまうという例は多数ある。
そのような状況の中で、市は土地についての管理をこのままの状態が続けていくのか。

土地の管理の中でも特に雑草の管理については、見た目が悪いだけではなく、害虫の発生や不法投棄の増加、視界不良などによる交通事故の発生や事件の誘発などの恐れがある。
現在人員不足などから必ずしも十分な対応ができていない場合もあり、計画的な草刈り、清掃などを実施し、特に市民から管理が不十分といった情報提供があった場合には、現場を確認し可能な限り早急な対応をしている。

の土地は市民皆さんの財産でもあるので、自らきれいにするという意識の醸成とともに、今後も市所有の土地の管理については引き続き努力してまいります。

しかし、まだまだ不十分である場合には、担当課に情報をお寄せいただければ早急な対応をしていきたい。市



高間 直美

問 郷土検定をし歴史伝道師認定をしては
答 仕組みを検討する

市長

問 瀬戸内市は他市に比べて、国・県の指定文化財の密度は県下一、地域には郷土の歴史を市民や子ども達に伝える方々もいる。長年の活動を顕彰し、その輪を広げるためにも郷土検定を実施し、ボランティアガイドや歴史伝道師の認定をしようか。

答 観光をサポートするボランティアガイドの発掘や育成につながる。実施機関等も含め慎重に検討する。

図書館と公民館が連携して拠点となり、瀬戸内市の歴史や文化を伝達する人を育成する仕組みづくりが必要ではないか。

人づくりを継続的に行うことは必要。非常に有意義な提案であり、進め方を検討する。

問 がん教育が学習指導要領に入った。20年前のエイズ以来であるがどう進めるのか。
答 がん教育が学習指導要領に入った。20年前のエイズ以来であるがどう進めるのか。



専門家の医師によるがん教育

問 教員だけでなく医師等の専門家の協力が必要ではないか。
答 病気を通して健康と命の大切さを学ぶのは心の教育にもつながる。医師や専門家の協力は必要と考える。各学校での計画にも支援する。

教育長



布野 浩子

問 図書館の駐車場が狭いが
答 全体を引き直す計画である

決する地域一括交付金制度だが制度上の課題もある。進捗状況は。

総合政策部長

問 ライブラリー・オプ・ザ・イヤー2017を受賞した市民図書館を、もっと多くの市民の方に利用してもらえよう、また地域格差が出ないようサービス提供を考えたらどうか。

30年度末までに制度案の作成、モデル候補地における地域計画立案の支援、制度導入に備えた庁内体制の整備、人的支援の検討準備を行い、32年度のなるべく早い時期に制度導入を目指していく。

教育次長

問 図書館の全域サービスという観点で移動図書館車の機動力を生かし、利便性を高める必要がある。夏休みには希望した放課後児童クラブにも巡回している。地域のニーズを研究する。

問 「お互いさま」と顔が見える地域づくりは今後もっと必要。地域の課題を地域で解

問 歴史を掘り下げていくことは観光、シビックプライドにも効果がある。今後教育現場も、地域連携、協働が必要になる。観光振興に高校生等若い人の意見も取り入れる仕組みを考えたらどうか。



「お互いさま」の地域づくり(土師地域交流サロン)

答 高校生たちの意見を取り入れるのは有意義であり、検討していく。

産業建設部長

教育長

地域との協働はますます重要になり、地域学習を進めている。新たな観点で自ら考え発表することで子どもの育成にもなると思う。

市長

問 本蓮寺所蔵の詩書9幅の常設展示のためのレプリカ製作を始め、効果的な観光PRに活用するとともに、市民の地域への誇り(シビックプライド)にも結び付けていきたい。市民図書館については、各方面からの見学者が他の観光施設にも

問 繰り返し浸水被害が起こっ



市営バス 牛窓一邑久線 第一号利用者(11月1日)

問 市営バスの利用状況と今後の方策は
答 厳しい利用状況だが利用促進を図りたい

足を運ぶような方策も考えていきたい。

11月から運行を開始した市営バスの利用状況と今後の方策は。

総合政策部長

11月一か月間の利用状況は三路線合計で一便あたりの平均利用者数0.8人で、当初の見込みの三分の一以下であった。

この現実を踏まえ、関係地域市民へのアンケート調査等をもとに、さらなる利用促進につなげていくつもりである。

問 近年の異常気象による多大な雨量に対処するための調査をして、現時点に於ける現実的な改善策を考えていきたい。
答 近年の異常気象による多大な雨量に対処するための調査をして、現時点に於ける現実的な改善策を考えていきたい。

産業建設部長



馬場 政教

問 障害者差別解消支援地域協議会の設置は

答 来年度実施に向けて協議を進めていく

問 障害者差別解消法においては、強制ではないが障害者差別解消支援地域協議会の設置が推奨されている。今後、どのように考えているのか。

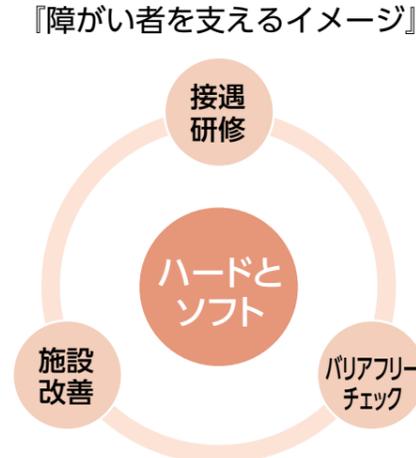
保健福祉部参与 既存の自立支援協議会の委員をもって充て、学識経験者等を構成員として、来年度から設置する。

教育次長

問 農業を、持続可能にするための未来の設計図となる「人・農地プラン（地域農業マスタープラン）」はどのように考え推進するのか。

産業建設部長

デジタル機器を活用し、障害の状態や認知の特性などに応じて効果的な学習を研究していく。



「障害者差別解消法」により障がいがある方への「合理的配慮」が求められる
出典：NPO 法人 日本アビリティーズ協会

問 国・県への陳情を、より一層行ってもらいたい。

市長

要望活動を粘り強く行っていく。



島津 幸枝

問 通学区域の見直しを

答 まずは調査したい

問 小学校の通学区域の中で、境界にある地域については、弾力的運用をしようか。

教育長

まずは、現状がどうなのかなど、総合的に調査したい。

問 デイサービスにとう要支援の方の中で、元気アップデイ（6カ月後に卒業が原則）に切り替えられた方がいるが、不安な声を聞く。

保健福祉部長

丁寧な対応とともに、制度の見直しも必要ではないか。

問 新火葬場建設は岡山市と合同で整備することとしている。岡山市との協定締結が実現した後に火葬場関連の予算を計上すべきではないか。

市長

保健福祉部長

制度の内容を評価し、検討し、必要があれば見直すことも十分視野に入れ、よりよいサービスにしていきたい。

問 導入を考えている地域一括交付金制度だが、市の方向性を問う。

総合政策部長

自治会に出している補助金をまとめて地域に交付し、地域の課題解決に対応する制度として想定している。



元気に通学する子どもたち



廣田 均

問 紺浦の護岸補強と牛窓中浦の浸水対策は

答 県に来年度事業に強く要望している

問 台風等の風波による決壊の危険性のある牛窓紺浦地区の護岸については、地区の署名を集めて市に要望書で整備を求めているが、その後どうなっているのか。

また、牛窓中浦地区は、今年の台風でも浸水しており、その対策が望まれているが。

産業建設部長

地元関係者から陳情をいただいている。今年度7月に備前県民局に来年度県事業関係の要望をし、紺浦地区の早期整備に向けて要望書に盛り込んでいく。

問 学童保育の中で5年生、6年生の受け入れが難しいクラブがあると思うが。

保健福祉部参与

平成27年度から小学6年生までに拡大されている。クラブから相談があった際には適切に対応したい。

問 保育園では待機児童がいるというが、その対策は。

保健福祉部参与

10月1日現在0歳児の待機児童が3名いる。福田保育園の拡張や長船東保育園の改修等により平成30年度23人の受け入れが可能である。



小谷 和志

問 聞こえにくい防災行政無線の対策は

答 さまざまな情報伝達手段を整備する

問 防災行政無線の聞こえない、聞こえにくい地域への対策は、これまでに何度も聞いていたが、一向に改善はみられない。早期の対策を実施すべきではないか。

危機管理部長

具体的な改善策はできておらず、申し訳ないと考えている。地域に対しては、市の発信する情報をもとに、自治会等の放送施設や地域内の連絡網の活用をお願いしている。また、自治会自主組織においてもソフト面での対応と地域力の発揮をお願いしている。今後は、さまざまな情報伝達手段の整備をしたい。

問 中学校で給食がおいしくないという声を聞くが、学校給食調理場での献立はどのように決定しているのか。

教育次長

学校給食は、各調理場が基本となる献立計画に基づいて、施設設備、調理員の作業能力、食器の種類、作業工程や動線などに留意し作成し、決定している。

牛窓・長船学校給食調理場も同様に、慢性的な人員不足であり、正規職員も退職を迎え補充しない方針である。早急に検討を始める必要がある。

問 巨久学校給食調理場は民間委託となるが、他の調理場の今後は。



巨久学校給食調理場



整備が望まれる護岸(紺浦地区)

★地域のかがやき★

地域の写真を市民のみなさんから募集します



折り方教えて(保健福祉フェスタ)



大賀島から見た初日の出(豊原・初日の出を見る会)



結成20周年記念公演(糸あやつり人形劇団 つきみ草)



頑張った発表会(長船東保育園)

寒中お見舞い申し上げます。

皆さまの傍聴をお待ちしております。



昨年は「朝鮮通信使に関する記録」がユネスコ世界記憶遺産に登録され、「瀬戸内市市民図書館もみわ広場」が「ライブラリー・オブ・ザ・イヤー 2017」の大賞を受賞しました。

議会としても、活発な議論を通して住みよい瀬戸内市を目指し、全力で取り組んでまいります。ご指導・ご支援をお願い申し上げます。
《瀬戸内市議会》

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、市営バス3路線が運行し、市民生活の利便性が向上しました。

本年は、JR3駅の周辺整備や新火葬場建設という、大きな課題が待ち受けています。議会は市民の声を反映し、活発な議論をしていく中で、適切な判断をしなければなりません。

本紙を通じて、分かりやすくお知らせできれば幸いです。

(小谷 和志)

次回定例会の予定

(インターネット中継のある日)

2月21日(水)	本会議	9:30~
27日(火)	本会議	9:30~ 一般質問
28日(水)	本会議	9:30~ 一般質問
3月 2日(金)	本会議	9:30~ 一般質問
5日(月)	本会議	9:30~
20日(火)	本会議	9:30~

お気軽に傍聴してください。

(都合により、日程が変更となる場合もあります。)

インターネット中継はこちらから

この市議会だよりは再生紙を使用しています

●お問い合わせは議会事務局 (0869)22-0979までお願いします。

E-メールアドレス gikaijimu@city.setouchi.lg.jp

瀬戸内市議会ホームページアドレス <http://www.city.setouchi.lg.jp>